

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	岸和田市公共下水道整備計画（その2）（防災・安全）														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	岸和田市														
計画の目標	総合的な下水道事業の継続を進め、安心安全な市民生活の確保を図る。														
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		2,362	A	2,362	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R02当初)	(R04末)	(R06末)
1	・ポンプ設備更新率を50%（R2）から71%（R6）に向上させる。			
	ポンプ設備更新率（%）＝（更新済ポンプ設備（台）/更新対象ポンプ設備（34台））	50%	59%	71%
2	・ポンプ場、処理場施設の耐震化率を50%（R2）から83%（R6）に向上させる。			
	ポンプ場、処理場施設の耐震化率（%）＝（耐震化施設（箇所）/ポンプ場・処理場（6箇所））	50%	67%	83%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
	備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠（ 雨水）	新設	流域関連北部処理区 雨 水管渠整備事業	雨水管 Φ500～1650 L=1,0 00m	岸和田市	■	■	■	■	■	334	-	—	
	A07-002	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	ポンプ 場	改築	処理場ポンプ場施設更新	設備改築	岸和田市	■	■	■	■	■	1,536	-	策定済	
		下水道ストックマネジメント計画、種別1は他に処理場も含む																		
	A07-003	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠（ 合流）	改築	排水施設更新	老朽化人孔蓋取替工事,合流 管Φ250～1200 L=500m,雨 水函渠□2250×1350 L=45m, 計画策定	岸和田市	■	■	■	■	■	142	-	策定済	
		下水道ストックマネジメント計画、種別1は雨水・汚水を含む																		
	A07-004	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント計 画	更新計画策定	岸和田市		■					23	-	策定済
		下水道ストックマネジメント計画、種別1は他に雨水・合流・ポンプ場・処理場含む																		
	A07-005	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	ポンプ 場	—	施設耐震化事業	耐震診断・耐震化工事	岸和田市	■	■	■	■	■	309	-	—	
		種別1には処理場を含む																		
A07-006	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠（ 雨水）	—	内水浸水想定区域図作成	内水浸水想定区域図作成	岸和田市						■	18		—	
	種別 1 には、合流を含む。																			

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						2,362			
											合計						2,362			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岸和田市下水道事業事後評価委員会において実施	令和8年3月
	公表の方法
	岸和田市のホームページ上で公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	ポンプ設備の改築により更新率が71%に向上し、施設の耐震化事業により耐震化率が83%になり安全安心な市民生活の確保に貢献した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	雨水管整備により令和6年度末の整備済面積は1,305haになった。 雨水管整備により整備率が47.2%になった。
○特記事項（今後の方針等）	
今後も、総合的な下水道事業の継続を進め、安全安心な市民生活の確保を図っていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	ポンプ設備更新率		
	最 終 目標値	71%	目標値を達成した。
	最 終 実績値	71%	
2	ポンプ場、処理場施設の耐震化率		
	最 終 目標値	83%	目標値を達成した。
	最 終 実績値	83%	